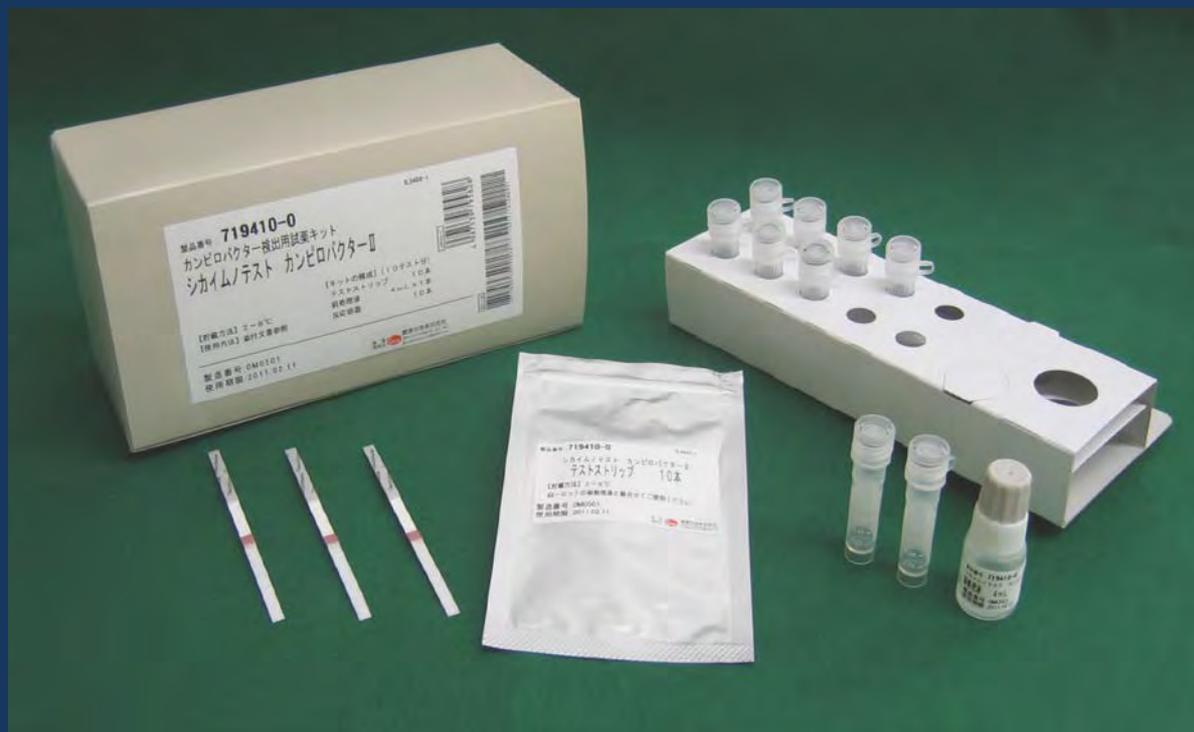


食品検査用試薬

シカイクロテスト カンピロバクターII

Cica
Kanto Reagents



食品中のカンピロバクター迅速検査用アイテム!!

用途

食品中のカンピロバクター検出用試薬

特徴

- ◆ カンピロバクターを特異的に検出します。
- ◆ 選択増菌培養液から直接検査できます。
- ◆ イムノクロマトグラフィー法のため、操作・判定が簡便です。
- ◆ 判定は測定開始後わずか20分で行なえます。

本製品は、食品中のカンピロバクターをイムノクロマトグラフィー法により迅速に検出できる試薬です。カンピロバクターの選択増菌培養液を用いて試験を行なうことにより、寒天培地による分離培養前にカンピロバクターの存在の有無が判定できます。結果の判定は、目視にて行ないますので分析器などは必要ありません。また、試料の前処理は、熱処理と付属されている試薬で行ないますので別途に用意する試薬はありません。結果の判定はイムノクロマトによる試験開始20分後に行ないます。

キット性能

- 最小検出感度
各種カンピロバクター標準菌株における最小検出感度

菌種	ATCC No.	最小検出感度(CFU/ml)
<i>C.jejuni</i>	29428	2×10 ⁵
	49943	2×10 ⁵
	33291	2×10 ⁵
	33560	2×10 ⁵
<i>C.coli</i>	33559	3×10 ⁶
	43478	5×10 ⁵

- 相関性
市販鶏肉を用いた本法と培養法との相関性

		培養法		計
		陽性	陰性	
本法	陽性	8	0	8
	陰性	1	14	15
計		9	14	23

- ・ 陽性一致率：89 % (8/9)
- ・ 陰性一致率：100 % (14/14)
- ・ 全体一致率：96 % (22/23)

キット構成

- テストストリップ 10本
- 前処理液 4mL×1本
- 反応溶液 10本

製品情報

製品番号	製品名	包装	貯法
719410-0	シカイクノテストカンピロバクターⅡ	10テスト	2～8℃

 **関東化学株式会社**
試薬事業本部 試薬部

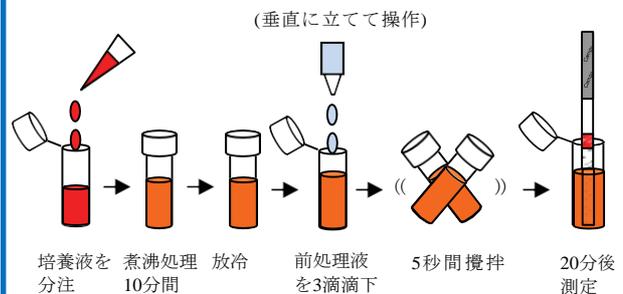
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

TEL: 03-6214-1090

HP: <https://www.kanto.co.jp>

操作方法

- ① 増菌培養
ボルトンブイオンやプレストン選択増菌培地で試料中のカンピロバクターを44±4時間、選択増菌培養する。
- ② 前処理
培養液750μLを付属の反応容器に移し、10分間煮沸処理する。放冷後、前処理液を3滴加え、5秒間よく攪拌する。
- ③ イムノクロマトグラフィーによる試験
キャップを開けた反応容器にストリップの浸漬部を垂直に挿入し培養液に浸す。



- ④ 判定

陽性：試験開始20分以内に、テストラインとコントロールラインの2本のラインが出現する。

陰性：試験開始後20分後に、コントロールラインのみが出現する。

無効：試験開始後20分後に、コントロールラインが出現しない。

